

新除草・調節剤

パイサー[®]粒剤

ピラゾキシフェン粒剤

(取扱メーカー) 石原産業株式会社

対象作物：水稻（移植および湛水直播）

成分・作用特性：本剤は2-〔4-（2,4-ジクロロベンゾイル）-1,3-ジメチルピラゾール-5-イルオキシ〕アセトフェノン……ピラゾキシフェン10%を含有する類白色の細粒である。

本剤は、雑草の茎葉部・根部から吸収されるが、主に茎葉部を通じて吸収され、雑草の上方、下方のいずれにも容易に移行する。散布の4～5日後から、雑草の新葉に顕著な白化作用が起り、日数の経過とともに白化による光合成の阻害、飢餓状態を経て、新葉以外の部分も次第に退色して枯死に至る。

特徴：①広範囲の雑草に有効である。ノビエ・コナギ・タマガヤツリなどの一年生雑草はもとより、マツバイ・ホタルイ・ウリカワ・ヘラオモダカ・ヒルムシロ・ミズガヤツリなどの多年生雑草を同時に防除でき、常に安定した高い効果を発揮する。②抑草期間が長い。雑草の発生前から発生揃期に使用すると、30日以上抑草期間がある。③水稻に対する安全性が極めて高く、移植においてはもちろんのこと、湛水直播においても薬害の心配がなく、安心して使用できる。④人畜・魚介類に対し安全で、環境に及ぼす影響が少ない。

毒性：急性経口毒性は普通物、魚毒性はB類である。

使用方法：①移植後処理は、移植直後から7

日までに10a当り3～4kgを湛水散布する。より優れた除草効果を発揮させるには、代かきから移植までの期間をできるだけ短くし、雑草発生始めの移植後5日頃までに散布するとよい。

②移植後体系処理は、移植前後の初期土壌処理剤との体系で使用し、移植後10～15日に10a当り2.5～3kgを湛水散布する。③湛水直播栽培では、播種前後から播種後7日までに10a当り3kgを湛水散布する。より優れた除草効果を発揮させるには、播種後3～4日に散布するとよい。

使用上の注意：①処理時期が遅れると効果が劣る場合があるので、適期を失しないよう、雑草発生前からノビエ1葉期までに使用する。②整地・代かきはていねいに行ない、田面を均平にする。③湛水状態で均一に散布し、散布後少なくとも4～5日間は通常の湛水状態（3～5cm程度）を保ち、田面が露出することのないようにし、また落水やかけ流しをしない。④砂土および極端な漏水田では、効果の劣る場合があるので使用しない。

ワンオール[®]粒剤

ピラゾキシフェン・プレチラクロール粒剤

(取扱メーカー) 石原産業株式会社
八洲化学工業株式会社

対象作物：移植水稻。

成分・作用特性：本剤は、2-〔4-（2,4-ジクロロベンゾイル）-1,3-ジメチルピラゾール-5-イルオキシ〕アセトフェノン……ピラゾキシフェン6%と2-クロロ-2',6'-ジ